

議 長  
確認印

議会運営委員会会議録

1、開会の日時 閉 会	平成 29 年 12 月 5 日 9 : 50 平成 29 年 12 月 5 日 10 : 14
2、場 所	委員会室
3、出席した委員	割貝寿一、小林達信、鈴木安次、鈴木 茂、吉田克則
4、欠席した委員	なし
5、出席を要求した者	副議長
6、職務のため出席した者	議長 事務局長、書記
7、付議事件	第 1 予算決算常任委員会（振興計画）の開催について
8、議事の経過	<p>小林達信副委員長が開会 割貝寿一委員長あいさつ（まち振興課長の委員会欠席について） 委員長が進行 第 1 予算決算常任委員会（振興計画）の開催について 委員長：小林副委員長に説明を求める。 副委員長：まち振興課長が病院に検査結果を聞くために欠席し課長補佐が代理で出る。振興計画は大事であり、計画の一番多いまち振興課長が欠席するのは議会軽視ではないかと思う。今回認めると、次回からも用事があると言って欠席する課長が出るかもしれない。説明員を課長補佐としてきたのは町長も議会軽視である。まち振興課長がいないところで会議は開けないと思う。前例を作らないためにも本日の会議は中止としたいが、議運で諮ってもらいたい。 委員長：他の委員の意見はあるか。 鈴木茂委員：いきなり中止ではなくて、今回は二度と無いようにという内容の抗議文を冒頭、委員長が読み上げ厳重に抗議し、今回は認めることで開催してはどうか。 鈴木安次委員：副委員長に賛同する。議会軽視である。 吉田克則委員：議会軽視である。今日の委員会は見送るべき。欠席することはいつわかったのか確認したい。 委員長：当日にわかった。対応しきれない。町長に理由を聞いて開催するしかないと思う。議長はどうか。 議長：委員長の意見と同じ。委員長から注意をし開催してはどうか。 委員長：副議長はどうか。 副議長：今日でなくてはならない理由がどうなのか。誰もが納得する理由であれば欠席してもいいと思う。町長に理由を聞いて開催するかどうか議運で決定すればいいと思う。 副委員長：まち振興課長の欠席について、当初は会議の冒頭に厳重注意でよいかと思ったが、検査の結果を聞きに行く日程を変更する等の対応ができたのではないかと思いきや急きょ議運を開催してもらった。</p>

鈴木茂委員：町長より理由を聞いてから、再度議運を開催し決定したほうがいいと思う。

副委員長：それはやりたくない。

議長：予算決算委員長の判断でもいいし、議運で決定してもいいと思う。

吉田克則委員：出られなくなったのはいつの時点なのか。説明員の届け出はいつだったのか。

事務局長：11月24日付けの説明員の委任は課長であった。補佐に変更したのは昨日の午後である。それまで、課長が出席するように説得をしていた。11月24日付けで委任の書類を差し替えて補佐になった。

鈴木安次：検査結果を聞くためであれば、次の日に変更することもできるはず、議会軽視となる。予算決算委員長の判断でいいと思う。

副委員長：私に任せてもらえるか。

委員長：町長の任命責任があることを説明し、今後無いように注意し開催してはどうか。昨日、解っていれば対処ができた。

副委員長：町の振興計画なので重要な事業が多い担当課である、まち振興課長が出席できる日に開催したほうがよい。

委員長：3対1で中止となるがどうか。

議長：予算決算委員長の判断で決定してもらってはどうか。

委員長：予算決算委員長の判断でお願いします。

委員長：これで議事を終了する。

副委員長閉会

埴町議会委員会条例の第27条の規定により署名する。

平成 年 月 日

議会運営委員長